

「西宮市展」

個性あふれる作品を待っています

教育委員会と西宮市文化振興財団は、第53回西宮市展の作品を募集します。申込書は市役所本庁舎1階総合案内所横、市民会館、各支所・市民サービスセンターなどで配布します。

【作品規格】洋画：30号、150号、水彩は半切以上。版画は4ツ切、180号×150号。額装など

日本画：30号、120号。額装、デザイン：グラフィック、パッケージ、インダストリアル、インテリア、ファッション、テキストタイロ。立体は実物大が縮小で、平面はB3、150号×90号、50号以内の制作意図を添付。書：縦形240号×60号以内、横形86号×180号以内、方形120号×70号以内。規格は彫塑に準

120号以内。枠張りか額装。写真：半切、全倚、組写真は4枚以内(レイアウト図を添付)。パネル張りか額装(ガラス不可)。彫塑：200号×200号×250号(高さ)以内。重さは200kg以内。レイアウト図を添付。工芸：陶芸、染織、木竹工、金工、漆芸、七宝ほか。規格は彫塑に準

【対象】15歳以上
【出品点数】1部門3点以内(自作未発表のもの)
【出品料】1部門1000円
【搬入申込】6月28・29日の午前10時～午後5時に市民ギャラリー(川添町15-26)教育文化センター1階へ
【賞】最優秀賞(30万円)1点、優秀賞(10万円)3点ほか
【問合せ先】西宮市文化振興財団(0798・333111)
同展は、7月12日～27日(14・21日を除く)に市民ギャラリーで開催

あなたも、交流を担う一員に

西宮市国際交流協会の賛助会員募集

西宮市国際交流協会は、市民の皆さんが主体になった国際交流を進めています。各種講座の開催や機関誌「ふれあい通信」の発行、各国語版パンフレットの発行など、多彩な活動を行っています。

同協会は、このような活動趣旨に賛同し、協力してもらえらる賛助会員を募集しています。賛助会員になると、機関誌による情報提供や、図書・ビデオの無料貸出、会議室の使用料半額割引、インターネット



日本の文化を紹介(折り紙体験の様子)

ネット使用が30分まで無料など、様々なサービスが受けられます。年会費は個人10500円、団体103万円です。問合せは西宮市国際交流協会(0798・32・8680)へ。

1年に1回、1日だけの展覧会 美術館の遠足7/10

西宮市大谷記念美術館は、「美術館の遠足7/10」を4月30日に開催します。

毎年1回、1日だけ開催される展覧会です。サ

【問合せ先】西宮市大谷記念美術館(0798・3330164)

「対象」15歳以上
「出品点数」1部門3点以内(自作未発表のもの)
「出品料」1部門1000円
「搬入申込」6月28・29日の午前10時～午後5時に市民ギャラリー(川添町15-26)教育文化センター1階へ
「賞」最優秀賞(30万円)1点、優秀賞(10万円)3点ほか
「問合せ先」西宮市文化振興財団(0798・333111)
同展は、7月12日～27日(14・21日を除く)に市民ギャラリーで開催

鉛管を使った水道管のご家庭 朝一番の水は飲み水以外に

昭和63年以前に水道を設置した家庭では、給水管の一部に鉛管が使われている

可能性があり、微量の鉛が溶け出していることが考えられます。

朝一番や、日中留守にした日の夕方、旅行などで長い間家を留守にした場合は、水道水中の鉛濃度が高くなったり、また、消毒用の塩素が少なくなることがあるため、使い始めのパケツ一杯程度(10リットル程度)の水は、飲用や調理以外のトイレや洗濯などに使用してください。

光化学スモッグ

予報、注意報など発令時はご注意ください

光化学スモッグの発生しやすい季節になりました。光化学スモッグは人体に被害を与えることがあり、大気中の濃度が上昇すると光

化学スモッグ広報(予報、注意報など)が発令され、テレビやラジオなどでお知らせすることがあります。このような場合、次のことに注意してください。

できるだけ屋外での運動は避け、屋内に入る
目、のどや鼻に刺激や痛みを感じたときは、洗顔やうがいなどを
症状のひどい人は、医師の診察を受ける
問合せは環境監視センター(0798・35・3802)へ。

なお、鉛管が一部使われた給水管を対象にした平成14年度の調査結果では、通常の使用状態では、消毒用塩素は適量であり、鉛濃度も水質基準以下になっています。

また、水道局は配水管の修理や取替え時に、道路部分の鉛製給水管をほかの材

質のものに取り替えています。鉛製給水管を使用している宅地で新築や増改築を行う場合には、給水管の取替えをお願いします。

問合せは給水装置課(0798・32・2229)へ。

「園芸セミナー」 参加者を募集

市は、5月23・24・25日に開催する花と緑の祭典「フラワーフェスティバル in 西宮」のイベントの一つである「園芸セミナー」の参加者を募集します。

テーマは「市民参加による花と緑のまちづくり」で、講師は兵庫県花と緑のまちづくり研究所長・藤岡作太郎さんです。日ごろガーデニングを楽しんでいる人など、皆さんの応募をお待ちしています。参加者全員

フラワーフェスティバル in 西宮

に花苗をプレゼント!
日程・会場 5月25日 午後1時から市役所東館8階

参加費 無料
定員 120人
申込 往復八ガキ(1枚に1人)に住所、氏名(ふりがな)、電話番号を書き、5月9日(消印有効)までに花と緑の課(〒662-8567六湛寺町10-3 ☎0798・35・3784)へ。多数の場合抽選

ヒナはやさしく見守ってください

人の手が加わらないように...



やっぱりお父さん、お母さんが一番!

野鳥は、自然の状態を育ちます。繁殖期を迎え、巣から落ちたヒナを拾って、勝手に育てると、ヒナは近づくで見守ります。ヒナを動かさず、親鳥の目が届かず、結局ヒナが育つことはできません。たとえ人

たので、どうやって保護するの?という問合せが、市に寄せられます。

ヒナが巣から落ちても親鳥は近くで見守ります。ヒナを動かさず、親鳥の目が届かず、結局ヒナが育つことはできません。たとえ人

がヒナを保護しても、エサの取り方まで人が教えることはできません。巣から落ちたヒナを見つけたときは、猫等に襲われないよう、カッパ(めん)の容器などに入れ、近くの枝からつるすなどにとどめて、できるだけ元の巣に近いところで人の手が加わらないよう、やさしく見守ってください。

問合せは環境都市推進課(0798・35・3821)へ。

阪神米穀のお米



■本社 TEL.0798(26)0221(代表)

栄養バランス食で健康づくり。

健康的な体をつくるためには、バランスのよい食事をするところからはじまります。肉中心の食事では動物性脂肪のとりすぎが問題となりがちです。そこで、栄養バランスのよいお米を主食にし、食事全体を低脂肪におさえることが成人病予防に効果的と思われます。さらに、お米に含まれる食物繊維はコレステロールを体外に排出する役割があるので身体を健康に保ちます。

阪神米穀は「おいしいごはんを食べよう国民運動」を応援しています。

阪神米穀流 お米辞典あれ